

令和7年度 第44回札幌市中学校体育連盟 体操競技・新体操新人戦大会 開催要項

1. 名 称 令和7年度 第44回札幌市中学校体育連盟 体操競技・新体操新人戦大会
2. 主 催 札幌市中学校体育連盟 札幌市教育委員会 札幌市中学校長会
3. 主 管 札幌市中学校体育連盟体操競技・新体操専門委員会
4. 後 援 札幌市 札幌市PTA協議会 札幌体操連盟
5. 期 日 令和7年10月25日(土)会場準備、開始式、審判会議
各競技(体操競技男女二部、新体操女子個人、新体操男子個人)、閉会式
6. 会 場 札幌市南区体育館 札幌市南区川沿4条2丁目2-1 Tel. 011-571-5171
7. 競技種目 大会会場が2日間確保できなかったため、体操競技1部、新体操男子団体、新体操女子団体は実施しない。

◎体操競技の部 【2部】

- ①学校対抗選手権 (男子団体総合の得点+女子団体総合の得点)
- ②男子団体総合選手権 (ゆか、跳馬、鉄棒の自由演技)
- ③女子団体総合選手権 (跳馬、平均台、ゆかの規定演技)
- ④男子個人総合選手権 (ゆか、跳馬、鉄棒の自由演技)
- ⑤女子個人総合選手権 (跳馬、平均台、ゆかの規定演技)

◎新体操の部 【女子・男子】

- ①女子個人総合選手権 (フープとボールによる自由演技) ※音楽伴奏付き
- ②男子個人総合選手権 (ロープとクラブによる自由演技) ※音楽伴奏付き

8. 参加資格

- (1) 本連盟に加入する札幌市内中学校、中等教育学校、義務教育学校に在籍する生徒で当該学校長が出場を認めた者。
- (2) 年齢は平成23年4月2日以降に生まれたものに限る。
- (3) 年齢が前項の制限を越えて参加を希望する場合は、5月末日までに中体連会長へ申し出て、所定の手続きを行うこと。
- (4) 参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員(養護教諭を含む)・部活動指導員(特別外部指導者)・外部指導者(コーチ)とする。
- (5) 監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであること。外部指導者は校長から暴力等による指導措置がないこと。
- (6) 外部指導者およびテクニカルアドバイザーは校長が認めた者で札幌市中学校体育連盟に登録された者のみ競技フロアでの補助活動ができる。但し、監督会議には出席できない。
- (7) 学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)の参加を認める。ただし、詳細については、札幌市中学校体育連盟内規「札幌市中学校体育連盟選手権大会における参加の特例<1>」による。
- (8) チームは単一学校で編成されたものとする。但し、札幌市中学校体育連盟会長が認めた複数合同チーム、実施の事業主体が教育委員会または中学校長会である拠点校部活動はその限りではない。(該当競技のみ) 複数校合同チーム、拠点校部活動の監督・引率は出場校の校長または教員があたるものとする。但し、やむを得ない場合は、代表監督・引率を認める。詳細については札幌市中学校体育連盟内規「札幌市中学校体育連盟選手権大会における参加の特例<2>」による。
- (9) 札幌市中学校体育連盟選手権大会の他競技に出場していない生徒。但し、以下の項目については認める。
 - ①夏季種目と冬季種目の重複は認める。
 - ②相撲は奨励種目として、他種目との重複を認める。
 - ③相撲と他の種目の重複選手で、他の種目の全道大会出場資格を得た生徒は、他の種目を優先する。
- (10) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

◎地域クラブ活動に所属する中学生

①地域クラブ活動に所属し、札幌市中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。

②札幌市中学校体育大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具备すること。

A 札幌市中学校体育大会の参加を認める条件

ア 札幌市中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致していること（中学校に在籍している生徒であること）。

ウ 地域クラブ活動にあっては、日常的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに適切に行われていること。

エ 『札幌市立学校に係る部活動の方針』（平成31年3月札幌市教育委員会発出）に従って、特に「6生徒・教職員双方の負担を踏まえた部活動基準の設定等(3)札幌市立学校における部活動活動基準」を遵守していること。

オ 当該競技を管轄する管轄する北海道競技団体もしくは地区競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で地区中学校体育連盟に登録していること。

カ 札幌市における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

キ 地域クラブ活動で北海道中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

B 札幌市中学校体育連盟選手権大会に参加した場合に守るべき条件

ア 札幌市中学校体育連盟選手権大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 札幌市中学校体育連盟選手権大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 札幌市中学校体育連盟選手権大会への参加に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

エ 団体競技における地域スポーツ団体名での出場は1チームのみとする（複数チームの参加はできない）

C 参加を認めない場合

ア 札幌市中学校体育連盟選手権大会の参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない

9. 参加チーム・人数

(1) 参加者は体操競技二部、新体操（女子・男子）のいずれか1種目にのみ参加できる。

(2) 体操競技の団体総合選手権出場は、1校1チームとし、監督1、選手3~4、補欠2名以内で構成する。個人総合選手権出場の制限はない。団体の補欠は、個人総合選手権に出場できる。また、体操競技の団体総合選手権出場者は、同時に個人総合選手権をかねることができる。

10. 競技規則・方法

◎体操競技の部

【マーク】参加選手は、所属を示すマークを付けること。

(1) チームは、統一したマークを付けなければならない。チーム得点からND 0.3とする。

(2) マークの大きさは自由とするが、役員・審判が見てマークであると判断できる大きさであること。男子は3cm×3cm以上を推奨する。女子は全体の面積は30cm²以上を推奨する。

マークをつけていない場合はND0.30（1回のみ）。

※試合着の代わりに学校ジャージ（上はTシャツ）を代用しても構いません。

※ゼッケンは使用しません。

【器具寸度】

	種目	2部	マット厚	追加補助マット
男子	跳馬	120cm	20cm または 18cm	10cm
	鉄棒	275cm	18cm または 20cm	10cm
女子	跳馬	115cm	20cm	5cm または 10cm
	平均台	120cm	12cm	5cm または 10cm
		125cm	20cm	5cm または 10cm

※器具の高さはすべて床面からとする。

【二 部】

- (1) 男子令和7年（2025年）版北海道中学校体育連盟体操競技専門委員会制定体操競技男子2部規則（自由演技）を採用し、女子は、北海道中学校体育連盟令和2年版体操競技女子2部規則（規定演技）を採用する。
- (2) **団体総合**・・・男子はゆか・跳馬・鉄棒、女子は跳馬・平均台・ゆかのベスト3で行う。
- (3) **個人総合**・・・男子はゆか・跳馬・鉄棒、女子は跳馬・平均台・ゆかで行う。

◎新体操の部

- (1) 男子は（公財）日本体操協会制定新体操男子規則2025年版およびジュニアルールを適用し、手具の規格は（公財）日本体操協会制定の規則による。
女子は（公財）日本体操協会制定2025-2028年新体操女子採点規則とする。一部中体連ルールを適用する。手具の規格は（公財）日本体操協会制定の規則による。
- (2) **個人総合**・・・①女子はフープとボールでおこなう。
演技時間は1分15秒～30秒の自由演技とし、個人総合は2種目の合計点により順位を決定する。
②男子はロープとクラブで行う。演技時間は1分15秒～30秒とする。
- (3) 参加選手は、学校マークを（学校名・校章・略称・イニシャルでも可とする。大きさは3×3cm以上）を前面ウエストより上につけ、団体選手は同一のレオタードを着用する。
(練習着も含め、露出度の高いセパレートタイプオタード、肩ひもの細いダンス用のものは禁止する。※ただし、セパレートでもお腹が見えないタイプは許可される。)
- (4) ゼッケンはつけなくてよい。

II. 表 彰

	体操競技2部	新体操	
学校対抗選手権	3位まで	なし	優勝杯・賞状
団体総合選手権	3位まで	なし	優勝旗・優勝杯・賞状
個人総合選手権	6位まで	6位まで	賞状
種目別選手権	3位まで	3位まで	賞状

12. 登録（参加申し込み）

- ①参加申込書 … 9月26日（金）締切

参加申込書は、原本（職印・社印の押印があるもの）とエクセルファイルの両方の提出が必要です。

原本は、学校間メール、郵送又は持参の形式です。試技順の抽選やプログラムの作成の関係で、この日、時間以降の受付は一切できません。各校で責任をもって手続きしてください。FAX不可です。

＜提出先＞ 札幌市立陵陽中学校（062-0936 札幌市豊平区平岸6条11丁目1-25） 佐久間 遼

エクセルファイルの提出は、札幌市内公立中学校は校務支援メール、私立中学校及び地域スポーツ団体などは ryo.sakuma@sapporo-c.ed.jp に送ってください。

②参加料 … 振り込み期間 9月22日（月）～9月26日（金）15時までに入金確認ができる
団体参加料・・・6000円 個人参加料・・・800円
※体操競技団体参加（4名）の選手は、個人参加料800円はかかりません。

振り込み先
北海道銀行 美しが丘出張所
店番号 122 口座番号 普通 0350519
体操競技・新体操大会 実行委員長 石井 貴司

ご依頼人名は文字数の関係ですべて入りませんので、『札幌市立』を抜いた学校名でお願いします。

※ 銀行振込ですので、振込時に発行される銀行振込明細書を 領収書 としてお使いください。

※ 領収書は希望の学校・地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）のみ発行します。

発行希望は監督会議の際にお伝えください。

13. その他

（1）引率教員及び、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）での参加の場合は運営側が指定した人数の大会運営補助をお手伝い願います。

（2）個人情報の取り扱いについては札幌市中学校体育連盟個人情報保護方針に従い適正に対処します。

14. 今後の日程

9月26日（金）16:00 参加申し込み締切

9月22日（月）～9月26日（金）15:00まで 参加料振込期間

10月初旬 監督会議（紙面）

10月25日（土）会場準備・公式練習・各競技

南区体育館 1F 競技室

専門主任会 会議日程

6月3日（火）15:30 専門主任会 陵陽中学校

10月1日（水）15:30 専門主任会 陵陽中学校（抽選）

10月8日（水）16:30 専門主任会 陵陽中学校